

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和 2 年度 第 4 回 高松市行財政改革推進委員会
開催日時	令和 2 年 8 月 2 6 日(水) 14 時 00 分～16 時 00 分
開催場所	高松市役所 3 階 3 2 会議室
議 題	令和 2 年度高松市外部評価（第 2 日目） (1) 観光イベント振興事業 (2) 再生可能エネルギー普及促進事業
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	石川委員、肥塚委員、後藤委員、近藤委員、関委員、竹内委員、角田委員、西村委員、人見委員
傍 聴 者	6 人 (定員 2 0 人)
担当課及び 連絡先	人事課行政改革推進室 839-2160

### 審議経過及び審議結果

#### 令和 2 年度高松市外部評価（第 2 日目）

##### (1) 観光イベント振興事業

判定結果 改善

評価の趣旨

各まつりの実施団体と補助金の在り方を協議して、補助金支給や成果などの基準を作成するなど補助金交付要綱の見直しを行う必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中でのイベント実施について、新たな実施方法も視野に入れ検討してほしい。

その他の意見等

- ・補助金交付要綱が平成 31 年に施行されているものの、補助金支給割合の基準がないことから、要綱の見直しを検討する必要がある。
- ・民間企業が関わるイベントには、財政面で自助努力を求めてみてはどうか。
- ・コロナ禍において、入込客数だけでなく、費用対効果をどのような形で測るのが今後の課題となる。
- ・全てのまつりへの補助総額を縮小する方向で、それぞれのまつりへの補助金や今後のまつりの在り方を各実施団体と協議してもらいたい。

(2) 再生可能エネルギー普及促進事業

判定結果 改善

評価の趣旨

太陽エネルギーの利用促進につながるよう、地球温暖化対策の重要性や太陽光発電システム設置等の補助事業について広く周知を行う必要がある。また、再生可能エネルギーを拡充していく上で、今後見直しすべき箇所を明確にして、本市の特性を生かした取組を検討してみてもどうか。

その他の意見等

- ・蓄電池システムの普及を進めていったらよいのではないか。
- ・日照時間が長いという本市の特性を知っている人がどのくらいいるのかと思う。この制度をどのように周知していけるか、今後さらに周知に努めてほしい。
- ・一般の人たちには石油がメインで再エネはサブ的なものという認識だと思う。地域ぐるみで価値観を転換し、再エネを推進している自治体もある。
- ・何年かすると、太陽光発電システムが落下する事故が見受けられるので、安全面での指導を行政が行ってほしい。
- ・普及させるために、市の建築確認申請時にチェックさせるなどの工夫をしてはどうか。
- ・今後見直しすべき箇所はどこなのかを明確にして検討する必要がある。